

2026年5月7日
三菱HCキャピタル株式会社
三菱HCキャピタルエナジー株式会社
東北電力株式会社

オフサイトコーポレート PPA 向け太陽光発電の共同開発に向けた
出資者間協定書の締結について
～東北6県・新潟県を中心に合計20MWの電源開発をめざす～

三菱HCキャピタル株式会社のグループ会社である三菱HCキャピタルエナジー株式会社（代表取締役社長：木原 英一／以下、三菱HCキャピタルエナジー）および東北電力株式会社（代表取締役社長 社長執行役員：石山 一弘／以下、東北電力）は、オフサイトコーポレート PPA※に活用する「非 FIT を中心とした太陽光発電設備」の開発・運営に関する協業について合意し、出資者間協定書を締結しました。

今後、本協定書に基づき、太陽光発電設備の開発・運営を行う事業主体として合同会社（以下、SPC）を設立し、2028年度までに東北6県・新潟県を中心に20MWの太陽光発電の開発をめざします。

また、SPCが保有・運営する太陽光発電設備により発電された電力は、小売電気事業者である東北電力が全量買い取りし、オフサイトコーポレート PPAにより、電気および環境価値をお客さまに供給する予定としています。

三菱HCキャピタルエナジーは、太陽光発電事業の開発・運営、投資・アセットマネジメントサービスを提供しています。本 SPC では、これまでに培った再生可能エネルギー（以下、再エネ）に関する専門性、事業投資に必要となる金融の知見などを生かし、戦略的パートナーシップの加速を通じて、太陽光発電事業のさらなる拡大と社会課題であるカーボンニュートラル社会の実現に取り組みます。

東北電力グループは、引き続き再エネ電源の新規開発等に取り組むとともに、再エネ由来のコーポレート PPA をはじめとするさまざまな「グリーンエネルギーソリューション」を組み合わせた最適なサービス提供を通じて、バリューチェーン全体で日本国内のカーボンニュートラルの実現に貢献してまいります。

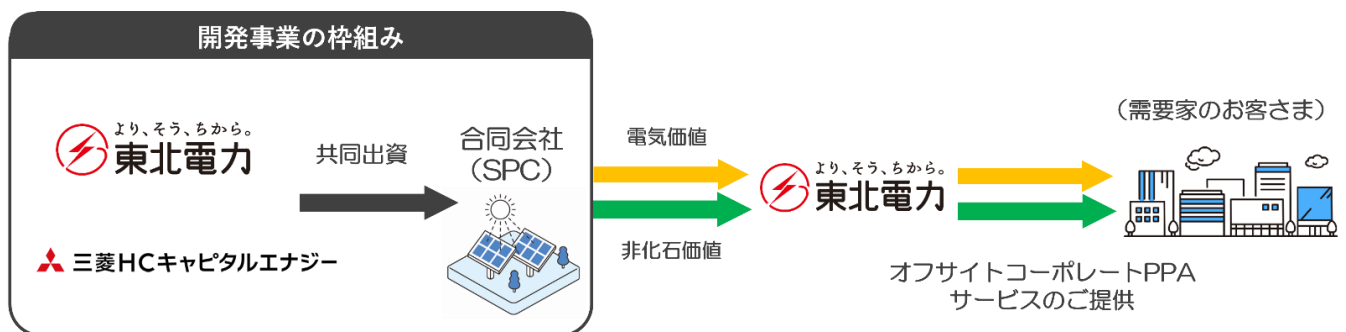
※ 小売電気事業者である東北電力が、需要家となるお客さまの敷地外にある太陽光・風力発電所等を所有する発電事業者から再エネ由来の電力を購入し、一般送配電事業者の系統ネットワークを介してお客さまに販売するサービスです。

1. 本事業の概要およびスキーム図

【概要】

区分	概要
事業内容	太陽光発電事業
出資形態	共同出資
開発目標	2028年度までに20MW（定格出力）
開発エリア	東北6県・新潟県を中心
電力の取扱い	東北電力が全量買い取りし、オフサイトコーポレートPPAとして活用

【スキーム図】



2. 会社概要

社名：三菱 HC キャピタル株式会社 (<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/>)

所在地：東京都千代田区丸の内 1-5-1 新丸の内ビルディング

代表者：代表取締役 社長執行役員 久井 大樹

設立：1971年4月12日

資本金：331億9,600万円

事業内容：各種物件のリース、各種物件の割賦販売、各種ファイナンス業務等

社名：三菱 HC キャピタルエナジー株式会社 (<https://www.mhc-energy.com/>)

所在地：東京都千代田区丸の内 1-5-1 新丸の内ビルディング

代表者：代表取締役社長 木原 英一

設立：2015年10月15日

資本金：1億5,000万円

事業内容：再生可能エネルギー発電事業、蓄電池事業、エネルギー関連アセットマネジメント事業等

社名：東北電力株式会社 (<https://www.tohoku-epco.co.jp/>)

所在地：宮城県仙台市青葉区本町一丁目7番1号

代表者：代表取締役社長 社長執行役員 石山 一弘

設立：1951年5月1日

資本金：2,514億円

事業内容：電気事業等

以上